



プレス発表用

照会先：インフルエンザ対策推進本部
Tel 03-3595-3040(8778、8779、8780)

平成 21 年 5 月 6 日
厚生労働省健康局結核感染症課

群馬県における新型インフルエンザ（インフルエンザ、A/H1N1）が 疑われる患者の届出について

5月5日、群馬県において、アメリカ（イリノイ州シカゴ）から入国した方二名について、新型インフルエンザ（インフルエンザ、A/H1N1）が疑われる患者の届出がございましたので、現時点での状況及び行政の対応について報告いたします。

1 患者に関する情報

（1）概要

患者は 30 代女性と 1 歳未満の乳児（男児）の母子。イリノイ州シカゴ在住で 4 月 29 日に UAL881 便（シカゴ発成田着）で入国。群馬県に滞在している。母子はともに 5 月 5 日に医師の診察を受け、インフルエンザ簡易検査にて母子ともにインフルエンザ A 型陰性・B 型陰性であったが、医師が臨床的に新型インフルエンザに感染している可能性を強く疑い、疑い患者の発生として、新型インフルエンザ対策推進本部に連絡があった。

（2）患者の状況

母は 5 月 5 日に発症し、発熱・咳咽頭痛・関節痛などの症状が出ている。体温は 39.7℃。
児は 5 月 3 日に発熱（38.7℃）し、咳がみられていた。本日の詳細は不明

（3）今後、群馬県衛生環境研究所および国立感染症研究所での検査を予定している。
群馬県衛生研究所における検査結果は、5 月 6 日午前中にも判明する予定。

（4）その他

なお、国内における患者の行動及び接触者状況については現在調査の準備中。
また、同行者の状況についても調査の準備中。